



第1号様式・その1(第4条関係)

戸田市議会研修・視察報告書(会派名: 公明党)

元年11月29日

遠藤 英樹 議長

報告者氏名 手塚 静枝

実施日	令和元年10月30日(水)~令和元年10月31日(木) / 泊2日	
参加者	1 三浦 芳一 6 2 手塚 静枝 7 3 石川 清明 8 4 町内 正明 9 5 10	合計 4 人
視察先・目的	視察先 目的 1 高知県 高知市 ... 全国市議会議会研究会 研究フォーラム (議会の夏休み機能向上策を研究する) 2 3 4 5 6	
宿泊場所	1 高知市 「エリアワン高知」 2 3	
費用	宿泊費(1泊1食) 48,000 円	夕食代 14,000 円
	交通費 139,910 円	昼食代 7,180 円
	その他 28,550 28,000 円	合計 237,643 237,000 円

1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ）

概 要

10月30日(水)・31日(木)の2日間、高知県で開催された「第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知」に参加した。

テーマは「議会活性化のための船中八策」。

1日目の前半は、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授 中島岳志氏による講演で、「現代政治のマトリクス-リベラル保守という可能性」、というテーマであった。政治の歴史を見る視点として、政治家はどこに位置し、それをどう考えたらよいかをマトリクス図を使って明快に説明された。配分をめぐるY軸はセーフティネット強化（リスクの社会化）VS自己責任（リスクの個人化）であり、価値をめぐるX軸はリベラル（寛容）VSパターナル（父権的）という分け方をした。政党別に枠に当てはめた時に「考え方が違う政党とナナメに組む」ことはうまくいかないと考え、小池百合子氏と旧民主の前原誠司氏希望の党の失敗は、その例だとの結論づけた事になった納得でき、大変興味深い考え方だと深く感じる事ができた。

後半のパネルディスカッションでは、「議会活性化のための船中八策」について議論が尽くされた。市町村職員中央研修所学長の高部政男氏からは「議員のなり手不足」について話があった。昭和50年代にはここまでの問題ではなかったということであり、投票率についても選挙が開始された当時は「90%以上」の時代があったとことで衝撃を受けた。また、会社も経営され、おちゃの水大学の客員准教授である横田響子氏からは、20年先の街の目指す方向を議論する大事や女性参加について語られ様々な立場で女性のリーダーとしての経験を持つ角度から重要な点を感じる事ができた。

1日目で学んだことは、いつかは人口減少に転じることを前提にし、20年、30年先の中長期のビジョンを議員がしっかりとイメージできて政策について議論できているか、また女性の活躍や考え方を尊重し生かしていくことも議会活性化の重要な点であることと強く感じた。

今後の戸田市のさらなる発展の為に、議会が力を合わせ、市民の皆様にお応えする為の努力を全力で行う事が議会活性化につながると決意し進んでいきたい。

第14回 全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

2日目 【課題討議】「議会活性化のための船中八策」についての感想

- ・朝日新聞論説委員の坪井ゆづる氏のコーディネーターにより、議会活性化が進められている3市議会の先進事例報告があった。
- ・上越市議会では、市議を目指しやすい環境整備への提言と題し、議会が取り組んだ事例が報告された。

市民や議会の意見交換会やアンケートなどを実施し、「議員を目指しやすい環境整備」への5大項目と19小項目で構成した提言書をまとめ、早急に取り組むべき項目を選出し、議会改革を推し進めた。「見える議会・魅せる議会」は、議員を目指す人々を獲得する最大の力となると結んでいる。

- ・鎌倉市議会では、女性議員の現状の視点と題し、課題や環境整備に向けた取り組みの事例を現女性議長から報告された。
- ・周南市議会では、平成16年6月20日の出直し選挙後、議会解散の経験を教訓に、「市民により開かれた市議会」を目指し、議会改革に積極的に取り組んできた事例が報告された。

議会改革では、平成30年2月までに30の改革を進めてきた。また、行政監視機能の充実を図るための取り組みや、委員会・議員提出による政策条例の制定など、議会改革を積極的に行ってきた報告であった。

- *）議会と議員は、市民から選ばれた代表の1人であり市民目線で行政と対峙し、政策立案や行政監視の基本的な役割を果たすのは当然のことである。また、より市民にわかりやすい情報提供や、地域の問題等の意識を共有し解決策への対応など、役目は多岐にわたる。故に、「議会活性化のための船中八策」については、それぞれの議会で考え、活性化させていくことが重要であると思いました。先進的に取り組んでいる自治体を参考にして、我が市議会も積極的に議会改革を目指し頑張っていきたいと思いました。

- *）会場内の参加者からの質問会が持たれたが、答えがいまいちであった。中には、フォーラムの内容変更の要望も出されていた。

- *）初日の「基調講演」東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授 中島岳志氏による【現代政治のマトリクス = リベラル保守という可能性】の講演がとても素晴らしかったです。貴重な講演を拝聴できました。



令和2年 2月 17日

手塚静枝 議長 様

報告者氏名 石川 清明

実施日	令和2年 1月 21日(火) ~ 令和2年 1月 22日(水) 1泊 2日	
参加者	1 三浦芳一 6 2 手塚静枝 7 3 三輪なお子 8 4 竹内正明 9 5 石川清明 10	合計 5人
視察先・目的	視察先 目的 1 奈良市役所 「おくやみコーナー」について 2 綾部市社会福祉協議会 「認知症サポーターが活躍できる体制づくり」 3 4 5 6	
宿泊場所	1 都ホテル 京都八条 2 3	
費用	宿泊費(1泊 1食) 55000円	夕食代 20661円
	交通費 164270円	昼食代 19810円
	その他 11480円	合計 271221円

1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ） 三輪なお子

概 要

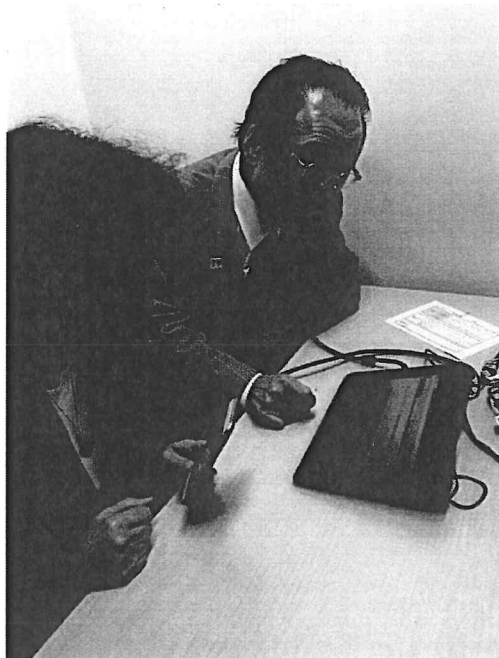
○1月21日 会派視察

奈良市の「おくやみコーナー」について市民の方（遺族の方）が、死亡に関する手続きにおいてワンストップで受け付ける事業について視察させていただきました。

この窓口を開設することにより、手続きが1箇所で出来るようになり、遺族の方が自分で各課を回る必要がなくなり、大変に喜ばれているそうです。一方、市においても関係窓口の混雑解消と事務負担の軽減につながっているということでした。

市民の視点を重視した市民サービスの向上をめざす取り組みは大変参考になりました。

担当課の皆さまには大変にお世話になりました。ありがとうございました。



1号様式・その2（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名 公明党 ） 三輪なお子

概 要

○22日 会派視察2日目

本日は、京都府綾部市「認知症サポーター」の活動について視察させて頂きました。

市独自のサポーターの養成においては担当者の方のあつい思いが伝わってくるような真剣な取り組みに学ぶ事が多くありました。

グループホーム等での認知症サポーターの活動の場や「認知症カフェ」についても現状や課題などお伺いさせて頂きました。

本市に持ち帰り、今後の高齢者支援の取り組みについて参考とさせて頂きます。

